

言語とインテグレーション

[インテグレーション](#)

[インテグレーションの機会](#)

[言語](#)

[ドイツ語学習](#)

インテグレーション

外国人には、地域の法律を守り、経済的自立やドイツ語の習得など、社会に馴染むこと（インテグレーション）が求められています。

大切なこと

スイスに住んでいる人は、すべて、スイス連邦憲法を遵守し（男女平等など）、現行の法律に従わなければなりません。さらに、可能な限り、経済的に自立することが求められます。また、外国人はできるだけ早く居住エリアの言語の習得をする必要があります。インテグレーションは相互の協力があつてのみ成立するものですので、地元の住民にも外国人への理解が求められています。

市民としての責任

スイス連邦（bund）、州（カントン）、地方自治体（ゲマインデ）は外国人にもスイス人と同等の経済的、社会的、文化的生活を保障しています。また、外国人は、自己の責任において、できるだけスイスの文化に馴染む努力をし、このための機関や企画に参加することが求められています。

地域活動に参加する

スイスの社会に馴染み、人々とコミュニケーションをはかるには、クラブに加入したり、お祭りや行事に参加してみるとよいでしょう。人によって異文化に対する親しみの度合いが違いますので、最初は難しく感じるかもしれません。地域にとけ込むには少し忍耐や根気が必要になることもあります。

情報 ・ サポート

アールガウ州には、新しく移住してきた人が自由に利用できる情報窓口があります。まず、お住まいの自治体役場をおたずねください。外国人専用の窓口もあります。アーラウ市にある、アールガウ州インテグレーション総合窓口 [Anlaufstelle Integration Aargau, AIA]（Anlaufstelle Integration Aargau, AIA）の他にも、窓口を設けている地域があります。ここでは、スイスでの生活についての具体的な質問に応じます。まだドイツ語が不自由な場合は、通訳を頼むか同伴することができます。他言語で応じる窓口もあります。言語によっては独自の情報窓口があります。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-aargau.ch/ja/language-and-integration/integration

インテグレーションの機会

社会に馴染むこと、インテグレーションは主に学校や職場で求められます。しかし、就学、就職をしていない場合でも、スイス社会に馴染むための機会はたくさんあります。

インテグレーション促進企画

外国人がスイス社会に馴染み、住民同士のコミュニケーションを促進するための集会、レクリエーション、講演、講習会など、多くの企画が催されています。詳細はアールガウ州インテグレーション総合窓口「Anlaufstelle Integration Aargau, AIA」（Anlaufstelle Integration Aargau, AIA）またはお住まいの自治体役場にお問い合わせください。多くの自治体で新しく越してきた住民のための催しをおこなっており、これから住む土地の様子をつかむのにちょうどよいでしょう。

クラブ活動

アールガウ州には、さまざまな種類のクラブ「Verein」（Verein）があり、住民の多くがそのどれかに属しています。小さな自治体でもスポーツ系、文科系のクラブがあり、地元の人と知り合う絶好の機会です。自由に入会できるものがほとんどです。詳細は、お住まいの自治体のウェブサイトをご覧ください。

移民コミュニティ

言語、出身国、宗教などによって、移民コミュニティが独自のクラブを設立することもあります。この多くが、新しくスイスやアールガウ州に移住してきた仲間に、地域での生活情報を提供し、相談に応じています。

青少年向けの企画

アールガウ州には、同年代の青少年の交流をはかるための施設や催しがあります。多くの自治体には自由に利用できる集会所があり、様々なレクリエーション企画を催しています。これらには指導員がつき、青少年がアイデアを持ち込んだり、自分でイベントを企画することもできます「Jugendarbeit」（Jugendarbeit）。参加費は無料の場合がほとんどです。青少年グループ「Jugendverbände」（Jugendverbände）は、同年代の仲間と一緒に計画をたて、自然の中で体を動かすよい機会です。クラブ、自治体、教会などが運営しており、青少年なら誰でも参加できます。詳細はお住まいの自治体にお問い合わせください。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-aargau.ch/ja/language-and-integration/integration-programmes

言語

ドイツ語を母国語としないアールガウ州の住民は、ドイツ語を習得しなければなりません。語学のスキルは土地の文化に馴染み、就職をするのに必要不可欠です。

標準ドイツ語 ・ スイスドイツ語

スイスにはドイツ語、フランス語、イタリア語、ロマンシュ語の4つの公用語があります。アールガウ州の公用語はドイツ語です。スイスのドイツ語（Schweizerdeutsch）は標準ドイツ語（Hochdeutsch）と異なります。学校と一部のラジオ・テレビ放送局では標準ドイツ語が使われています。書き言葉も標準ドイツ語ですが、日常会話はスイスドイツ語です。つまり、スイスドイツ語はドイツ語の方言のひとつですが、ドイツ語の能力が高くて、スイスの方言は分からない、という人が多くいます。外国人はスイスドイツ語を学ぶ必要はありませんが、生活しながら方言に親しむよう心がけましょう。しかし、スイス人に標準ドイツ語で話すよう頼むことも失礼にはあたりません。

子どもとドイツ語

ドイツ語を母国語としない子どもには、シュピールグルッペや親子のためのイベントなどに参加して、できるだけ早い時期から、ドイツ語を話す仲間とコミュニケーションをとらせるようにしましょう。話したり、聞いたり、お話をしてもらったりすることで子どもは言語を覚えてゆきます。自分の子どもには自分が最も身近と感じる言語で話すのがよいでしょう。

通訳

引っ越してきた当初からスイスの言語を自由に操る必要はありません。しかし、何かに同意しなければならないシチュエーションもでてくるでしょう。こういった場合、家族や知人に通訳を頼むことがほとんどです。内容が込み入っていたり、プライベートに関わることであれば、プロの通訳が必要になることもあるでしょう。異文化コミュニケーション通訳者は各言語の文化背景について深い知識を持つスペシャリストです。手紙の読み書き、申込用紙の記入などは、スイス赤十字（SRK）バーデンおよびブリュック支部のタイピングサービス（Schreibdienst）でサポートを受けることができます。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-aargau.ch/ja/language-and-integration/language

ドイツ語学習

ドイツ語を正しく学ぶために、語学講習を受けることをお勧めします。アールガウ州にはさまざまなニーズに応じたたくさんの語学コースがあります。

語学コース

アールガウ州には、公立から民間会社、非営利団体が運営するものまで、幅広いニーズに応じたたくさんの語学コースがあります。ラテン語アルファベットを習ったことがない、または、読み書きに問題がある場合は、アルファベットコース「Alphabetisierungskurs」（Alphabetisierungskurs）から始めることができます。学校を決める前にコースのタイプや費用などの情報をできるだけ集めて比較してみることをお勧めします。多くの自治体に親子のための特別語学コース「MuKi-Deutsch」（MuKi-Deutsch）があります。詳細はアールガウ州インテグレーション総合窓口「Anlaufstelle Integration Aargau, AIA」（Anlaufstelle Integration Aargau, AIA）またはお住まいの自治体役場にお問い合わせください。

語学レベル

ドイツ語能力をはかる基準として広く用いられているのが、ヨーロッパ言語共通参照枠「GER」（GER）です。語学レベルはA1(初級)からC2(上級)まで6つのレベルに分かれています。多くの語学学校がこのレベルに合わせてカリキュラムを組んでいます「A1」。A1とA2は基礎レベル、職業訓練につきたい場合のほとんどはB1からB2レベルの語学力が求められます。さらに上の大学の就学などにはC1およびC2が必要です。

費用

基本的には語学コースの費用は自己負担です。学費はコースによって差がありますので、事前に（一授業あたりの値段など）比較してみることをお勧めします。アールガウ州および自治体から補助金が出ている学校では受講者の負担額が低く設定されています。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-aargau.ch/ja/language-and-integration/learning-german